

平成30年6月に大木ささえ隊(協議体)が発足しました。現在、行政区・校区・町全体でささえ隊の話し合いが行われ、各地域の現状を確認して、情報交換・共有をしながら、課題解決に向けた対策を検討しています。

大木ささえ隊 各校区部会の取り組みを紹介

大溝校区部会の状況 ~移動販売の展開へ向け~

各行政区ささえ隊での協議を経て解決できないことへのアプローチ



行政区では解決できないこととして、高齢者が買い物について困っているという行政区が多くありました。このことを受け、移動販売を始めるとして、どのくらいの利用があるのか、どこに移動販売車を停めていいのかが老人クラブやいきいきサロン等で調べ、商店の協力を得た移動販売が調整できないか確認を行っていくことになりました。



令和元年7月25日
大溝校区部会の様子



いらっしやいませ♪

木佐木校区部会の状況 ~いきいきサロンの推進~



現在、木佐木校区では、16行政区中6行政区で「いきいきサロン」が行われています。「いきいきサロン」は、①仲間づくり ②孤立・閉じこもりの防止 ③見守り・安否確認 ④やりがい・生きがいづくり ⑤元気なときから健康づくり(介護予防・認知症予防) ⑥暮らしに役立つ情報交換 ⑦世代間交流等と様々な効果があり、地域の拠点となります。木佐木校区部会では「いきいきサロン」を推進していくことになりました。

令和元年7月26日
木佐木校区部会の様子



裏面へ

大莞校区部会の状況 ～アンケート調査の実施～



5月の校区部会で各行政区の困りごとや足りないこと等の課題を把握するために、全戸配布のアンケート調査をすることが決まり、6月に実施しました。回収されたアンケートは回収率約70%と住民の皆さんの関心の高さがうかがえました。内容はあいさつ・声かけ・見守りを必要とする意見が最も多く、次いで外出支援という結果でした。このアンケート結果を基に、まず行政区内でできることとして、あいさつ・声かけ・見守りの具体的実施案を検討することになりました。

令和元年7月29日
大莞校区部会の様子



おはよう♪



お元気ですか♪



大木ささえ隊作戦委員会 ～各校区の取り組み状況の把握と共有～



それぞれの行政区や校区では地域の現状を踏まえた取り組みをできることから進めています。作戦委員会では、取り組み状況の把握と情報の共有を行いました。また、地域の拠点となる「ふれあいいきいきサロン」の必要性について活発な協議が行われました。

令和元年8月27日

大木ささえ隊作戦委員会の様子

他の行政区や校区の課題や取り組みを知ることで、大木町全体の相乗効果へとつなげていきます。

今年度区長等の更新により大木ささえ隊作戦委員会は新しい体制となりました。

大木ささえ隊作戦委員会

- 委員長（隊長） 大溝校区 石川 洋一
- 副委員長（副隊長） 木佐木校区 鎌田 恵美子
- 副委員長（副隊長） 大莞校区 荒巻 弘二

